

橋公園について

橋公園（旧明津公園）は、当地区の急速な市街化の進展に伴って整備した近隣公園です。高津区南東部の住宅街に位置し、その周辺に市立子母口小学校や東橋中学校、保育園などが立地するとともに、尻手黒川道路に隣接する立地特性を踏まえ、近隣住民をはじめ誰もが使いやすく、安全・安心な地域のオアシスをコンセプトに整備しています。園内には、豊富な緑に囲まれて池や流れ、自由広場があり、多くの遊具が設置されており、春は桜、夏場は水遊び、秋はどんぐり拾いなど、季節を感じながら楽しむことができます。

名称：橋公園（旧明津公園）

公園種別：近隣公園

所在地：高津区子母口565

公告日：昭和51年4月19日

面積：17,296㎡

主な公園施設：ベンチ、トイレ、公園灯、滑り台、ブランコ、シーソー、鉄棒、複合遊具 ほか

旧事務所棟（RC造2階建）

1階：220.54㎡/2階：159.28㎡

駐車場：25台※有料

(R3.5時点)

旧西部公園事務所は、昭和55（1980）年3月に建築された鉄筋コンクリート造2階建て、延べ床面積約380㎡の事務所棟です。平成22（2010）年の道路公園センターの再編整備に伴い、事務所機能を移転し、平成29（2017）年から、その一部を地域利用スペース等として暫定的に開放しているものの、開放日が限定的であるなど、あまり利用が進んでいない状況となっており、地域の方々からも、事務所の有効活用を希望する声が上がっています。事務所周辺エリアについても、樹木がうっそうと繁茂しており、死角ができるなどの理由から、安全面・防犯面における対策が地域から求められています。

A エントランスゾーン



- ・公園の顔となるエントランス空間
- ・沿道と一体的なみどり空間
- ・令和2年度に災害時帰宅困難者支援のための施設を整備

B コミュニティゾーン



- ・旧西部公園事務所の有効活用による地域コミュニティの拠点の創出
- ・広場を活用したイベントや地域交流の場としての利用

C 遊具ゾーン



- ・大型複合遊具など様々な遊具が設置される地域の子どもの遊び場

D 憩いゾーン



- ・緑陰に置かれたベンチで憩い、語らうことができる広場
- ・健康器具も設置

E 自由広場ゾーン



- ・体を動かしたりスポーツをしたり、様々な活動に利用できる自遊空間

F 自然ゾーン（池、流れ）



- ・矢上川、江川せせらぎ遊歩道をイメージした流れと自然豊かで静かな空間

市立子母口小学校側

7:00~9:00

駐車場
(14台)

事務所

A
エントランス

C
遊具ゾーン

B
コミュニティゾーン

D
憩いゾーン

E
自由広場ゾーン

F
自然ゾーン
(池、流れ)

尻手黒川道路

駐車場
(11台)



F
自然ゾーン
(池、流れ)

E
自由広場
ゾーン